温室効果ガス排出削減計画

		にあっては名称)						住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 130-8602							
名 アサヒ飲料株式会社				j	所	東京都	#墨田□	区吾妻	橋1-	23-1					
本票作成	部	署名:	岡口	山工場											
主たる業	種	分類 コード	10	業種名:	飲料・たば	こ・飼料製	造	業							
事業の 概 要	乳	酸菌飲	料•	清涼飲料製造	告業、生産液	反量187, 843	KL	、従業	美員数2	08名(令和6	5年3月末	き時点	点)	
	番	:号		工場	景等の名称					所	在	地			
		l) 岡	山工	.場				岡山県	具総社ī	市真壁	800				
県内の															
主 な 工場等															
上場守															
# to -LL- \U()	-142		杂 业[/	笠压油棉管1 ::	500k0以上 [1 (0) 2 - 15	h	1004	h he .c	neの ム ト	LF	7 @00 #	5 85 O	0001	1.10
特定事業 の該当要				寺原価換鼻1,; 等の数	500ke以上 <u></u> 1				ゥッッ-2 数(②				や昇 3		以上 i)
7 10 10	'''	(-	∟ <i>′</i> 勿⁻	守り数	1	וללו	<u> </u>	中門 口	数 (区		ノ物に	1)			1)
計画期間	罰		令	和 6	年度	~		令和	6	年	度	(1	箇年	-度)
削減目	画	いずれ		□ 総排出量	基準	目標削]減	率	目標	20%以上	20~1	5% 15~10%	10~	~5% 5%	未満
D3168 D 1	<i>1</i> 7	を選択		☑ 原単位基	準	0.0		%	区分						\bigcirc
温室効果な	ĬХ	;	基準	年度(令和	5 年度)				目標年	度(全	和	6 年	度)		
排出量					11, 691	t CO ₂						11,	691	t CO	2
		番号		工場	場等の名称			基準	#年度	(令和	5	年度)	の	排出:	量
		1	岡口	山工場								11,	691	t CO	2
基準年度の														t CO	2
主な工場	等													t CO	2
の排出量														t CO	2
														t CO	2
														t CO	2
※ 「計	画期			,	要以内で特定 かんりょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	- ,,-,-	E &	る期間	間を記り	入する	0				
(原単位基準の		温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容						原単位当たり排出量 基準年度 目標年度					\blacksquare		
削減目標を対した場合に対							62.238 62.238								
入)	,,,						$kg CO_2 / (kl) kg CO_2 / (kl)$)		
(該当事業	者のる	み記入)													
ベンチマー			象事	業の名称	ベン	チマーク指	標		関連数	女値(そ	和	5 年	度)	達成	率 (%)
The Table of the									†				\dashv		$\overline{}$

【目標削減率設定の基本的な考え方】

当初計画していた令和2年度~令和6年度の計画の中で目標としていた削減率4.9%に対して、令和5年時点で既に23.2%の削減と目標を大幅に上回っている状態である。令和5年~令和6年にかけては、継続した労働環境の改善及び新規設備の導入が計画されており、電力の使用量が大幅に増える見込みとなっている。高効率ボイラーへの更新や殺菌条件の見直し等、継続したエネルギー削減には取り組むが、燃料と電力の排出係数の違いから令和6年度単年でのCO2の排出量としては前年度同様に抑え込むことを目標としている。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・工場長を環境管理責任者におき、IS014001事務局を設置し、工場全体の活動として省エネ活動を推進している。(IS014001_2015年版認証取得)
- ・四半期毎の頻度で環境管理委員会を開催し、原単位削減目標に対する進捗状況を確認している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	(令和5年度実施した主な施策) ・炭酸製品の糖蜜殺菌廃止による蒸気使用量削減(CO2削減量2t/年) ・洗浄工程の頻度見直しによる蒸気使用量削減(CO2削減量2t/年) ・調合工程蒸気ドレン回収による蒸気使用量削減(CO2削減量6t/年) ・満入では、シッサー用ドライヤー運転制御変更による電力使用量削減 ・コンク製品パストライザー循環水冷却温度見直しによる電力使用量削減 ・製造工程照明および空調の運用見直しによる電力使用量削減 ・高効率ボイラーへの更新(1期工事:3台)(CO2削減量24t/年)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称 措置内容 (令和6年度実施予定の主な施策) ・高効率ボイラーへの交信(2期工事:2台)(C02削減量14t/年) ・原液工程蒸気ドレン回収による燃料使用量削減(C02削減量7t/年) ・廃水処理第1調整槽ブロワーの自動制御 ・河川取水ポンプのインバータ化 ・各工程洗浄頻度及び条件の見直し(C02削減量9t/年)		双りるために美胞りる指匣】
 高効率ボイラーへの交信(2期工事:2台)(CO2削減量14t/年) ・原液工程蒸気ドレン回収による燃料使用量削減(CO2削減量7t/年) ・廃水処理第1調整槽プロワーの自動制御 ・河川取水ポンプのインバータ化 	工場等の名称	措置内容
・蒸気配管及び機器の保温(CO2削減量5t/年)	岡山工場	・高効率ボイラーへの交信(2期工事:2台)(C02削減量14t/年) ・原液工程蒸気ドレン回収による燃料使用量削減(C02削減量7t/年) ・廃水処理第1調整槽ブロワーの自動制御 ・河川取水ポンプのインバータ化 ・各工程洗浄頻度及び条件の見直し(C02削減量9t/年)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内で の取組		森林保全を目的に高梁市にて植樹活動の取組みを実施予定です。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内で の取組	有	関西電力からの購入電力について、RE100を指定(令和4年度4月~)
その他	無	

【その他特記事項】

CO2排出量削減として取組んでいる下記内容については今後も継続予定です。

・冷暖房設備の電力使用量低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取組んでいる